

習志野市立実籾小学校

<自然に学ぶ>

実籾小学校は、自然豊かな学校です。木々に囲まれた『観察の小径(こみち)』や、水族館のような『ペンギン池』、蓮の花が咲く『ライオン池』など、自然にまつわる場所がたくさんあり、子供たちの日々の生活を豊かにしています。また、ホタルの飼育を行っている珍しい学校で、毎年夏には『ホタル観察舎』に淡い光が灯ります。このような豊かな環境を生かして、実籾小学校は長年、生活科・理科の研究を行っています。自然の事物・事象から問題を見出し、問題解決の能力を育て、実感を伴った理解を目指しています。



稲刈りの様子



理科の授業の様子

<地域とともに>

実籾小学校は地域の皆様にとっても愛されている学校です。米作り支援や、お話し会、防災学習など多様な学習活動を行っているのは地域の方の関わりがatterることです。校外においても、地域の団体や商店街のイベントへの参加や、夏休みのラジオ体操への参加など、様々なところで地域の方と触れ合っている様子が見られます。今後も、地域の方との関りを大切に子供の成長を支えていくための体制づくりに力を入れていきます。



習志野市立袖ヶ浦西小学校

笑顔と活気があふれる学校

袖ヶ浦西小学校は、全校児童190名の小さな学校です。本校の合言葉は、「袖西ファミリー、笑顔と活気があふれる学校」です。学校全体が一つの家族のように、アットホームな雰囲気の中で教育活動に取り組んでいます。また、開校以来鹿を飼育しており、児童や地域の方々のアイドルとなっています。現在、雌鹿「モモ」が元気に過ごしています。



日本語指導教室と算数科研究

本校は、令和5年度より市内で唯一の日本語指導教室を開設しています。生活言語の習得を目標に、体系的な日本語指導を行っています。また、永年算数科の研究に取り組んでいます。今年度は、特に「図形」に関する内容に重点を置きながら研究を進めるとともに、積極的にタブレット端末の活用を図り、児童の学力向上を図っています。

地域の方々との関わり

地域の方々とのつながりの深さが、本校の特色の一つです。地域のボランティアの皆様にご協力をいただき、児童が安全に登下校をしたり、様々な学習を行ったりしています。毎年、「和太鼓袖っ鼓連」の方から御指導いただき、和太鼓「三宅」の発表を行っています。



習志野市立袖ヶ浦東小学校

全校児童256名の小さな学校・小さな地域だからこそできる様々な交流を通して、思いやりの心が育っています。袖ヶ浦東小学校は、家族のような温かい学校です。

1. 異学年交流（なかよしグループ活動）

＜1～6年生でつくる12人程のグループでの活動＞

鬼ごっこ、だるまさんが転んだ、ドッジボール、長縄跳びなどで思い切り遊びます。笑顔いっぱい、思いやりいっぱい。みんなが優しくなれる素敵な時間となっています。



2. 異校種交流

＜習志野特別支援学校児童との交流＞

学年ごとに一緒に楽しめる活動を行います。サツマイモの苗を協力して植えたり、一緒にポッチャを楽しんだりして、親交を深めています。

＜そでの保育所園児との交流＞

1年生と近隣の保育所園児が交流します。体育館でのゲーム、1年生が案内する学校探検などを通してすぐに仲良くなり、幼保～小のスムーズな連携に繋がっています。

3. 地域との交流

＜地域みなさんと防災学習＞

東小減災プロジェクト

「小学生×保護者×地域で取り組むSDG's」

児童と保護者・地域の大人がゲーム感覚で防災について討論しました。大変盛り上がりしました。

＜力士、床山さんの話と実演＞

6年生キャリア教育で地元の阿武松部屋の力士さん・床山さんから相撲界のいろいろなお話と、髷結いを見せてもらいました。「将来、床山さんになりたい」という児童の声も聞こえました。



習志野市立秋津小学校

〈少人数での学習と広いグラウンドでのボール運動〉

秋津小学校には広々としたグラウンドがあり、体を動かすことが好きな子供たちが多いです。広いグラウンドを生かし、体育の学習ではボール運動に力を入れています。学校敷地内に田んぼやビオトープがあり、自然を身近に感じながら学習ができます。全校児童数が230人弱のため、学校行事では学年を超えて活動したり、関わったりしています。元気で明るい子供たちが少人数のアットホームな雰囲気の中で学んでいます。



〈地域に根差した学校〉

秋津小学校には教育活動をより推進する様々な支援ボランティアの存在があります。毎朝の登校を見守る「安全ボランティア」、毎月の環境整備を行う「環境ボランティア」、伝統文化の学習や外国語学習、読み聞かせ等行事支援を行う「学びボランティア」、校内IT関係支援を行う「情報ボランティア」と、ボランティアの方々と連携し、安全・安心な環境の中で特色ある教育活動を行っています。



習志野市立香澄小学校

保護者競技の再開！！

6月に行われた運動会では、コロナ渦で中止が続いていた入退場の行進や保護者競技を再開しました。児童数の少なさから、開閉会式における全体の幅は小さく感じましたが、応援などの迫力は、けっして他校に引けを取っていませんでした。保護者の声や各競技時間の短さを考慮し、再開可能になった保護者競技の綱引きは、本気で綱を引く保護者の姿や、夢中になって応援する児童の姿に一体感や清々しさを感じました。



留学生との交流活動

昨年度から、日本語修得を目的とした短期留学生と、本校の高学年児童との交流活動を行っています。今年度は英語や家庭科の学習、給食、昼休みで交流を図り、一人の留学生に対し、より少ない児童数でかかわることで交流をより深めることができました。このように、小規模校だからこそ成果を発揮することができ、今後も工夫した取り組みを実践していきたいと考えております。